



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

The Y's Men's Club of Nagoya

CHARTERED AUGUST 27, 1947

c/o NAGOYA YMCA 35-16, DAIKAN-CHO, HIGASHI-KU, NAGOYA, 461-0002 JAPAN

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

主 題 (2011 / 2012)

国 際 会 長 「とにかくやろうー成せば成る」
 ア ジ ア 会 長 「とにかくやろうー成せば成る」
 西 日 本 区 理 事 「ワイズの原点、愛と奉仕で社会に貢献」
 中 部 部 長 「先ず一步ー楽しもう、学ぼう、働こう、そしてつなげようー」
 名古屋クラブ会長 「もういっちょ皆でがんばって 楽しく充実した例会を」

2011 ~ 2012 9 月 号 (No775)

9月例会プログラム

と き：2011年9月14日(水) 6:30p.m. ~ 8:30p.m.
 ところ：名古屋 YMCA

司 会 水谷 治君
 開会宣言 会 長 渡辺 真悟君
 ワイズソング
 聖書朗読・祈祷 加藤 明宏君
 食事
 プログラム
 「セラミックスについて」
 会 長 渡辺 真悟君
 諸報告
 ハッピーバースディ
 ドライバースピーチ 尾関 明君
 讃美歌 291
 閉会宣言 会 長 渡辺 真悟君

歴代のブリテンから

五 島 八 郎

1ヶ月1ページ1ページ、歴代ブリテンをスキャナーしてPDFに変換し、名古屋ワイズメンズクラブの記録を収録しています。1ヶ月4~8ページ、1年で60~90ページと成り、10年で600ページ、20年で1200ページとなり、スキャナー機が小さくて古い機器のため時間が多く掛かり大変な作業ですが こつこつと頑張っています。

其中で、ある年のブリテンからこの様なものがありました。故人(先輩)の文から

「人は40過ぎたら、自分の顔には責任がある」と。

生まれたときは、みんな天真爛漫の顔、それが世の荒波にもまれて、人それぞれの顔が出来上がってゆく。心ゆたかな顔、柔らかな顔、明るい顔、温かい顔、神経質な顔、いんげんな顔、怒りっぽい顔、悲しい顔、冷たい顔、暗い顔……、顔も色々百面相。ではワイズメンの面とは どんな面相か三面鏡(ドレッサー)の前に立って自分の顔を点検してみませんか。あなたの顔がクラブに入会前と入会後とでは、どの様に変わったかを。

など、読みながら楽しくやっています。

聞き及ぶところ最近の中学生・高校生が英文字の筆記体の読み書きが出来ないようです。また学生以外でも漢字の行書(草書体はもちろん)も書ける人が少なくなったということです。ふと気付いたのは、IT機器の発達で殆どが活字体による横書きの時代になったからでしょうか。漢字等は横に続けることができないから自然に丸文字の形になるのでしょうか。話し言葉だけでなくいろいろと変化していく日本語に中部部会の講演と重ね合わせて、いまコンピューターをいじっています。

第 2 例 会

と き:2011年9月20日(火)7:00p.m. ~ 8:30p.m.
 ところ:名古屋 YMCA
 プログラム:10月例会について、他

会 長 渡辺真悟 書 記 平野美郎 千賀 将
 副 会 長 五島八郎 会 計 川口 恵 塩田 保
 ブリテン 久保田 平野 伊左治 深谷

8月クラブ出席		B	F	8 月 個 人 出 席						第 一 例 会 (8/10)		
在 籍	27名	切手	15pt	青 木	木 本	○	中 野	◎	メネット 飯田 伊左治 尾関 加藤(朱) 五島 西村			
第 1 例 会	15名	8 月	現金 2000pt	飯 田	○	久保田	○	成 瀬	M	中部部会 (8/28)		
メネット	6名			伊左治	○	五 島	◎	西 村	◎	尾関 小尾 加藤明 川口 久保田 五島 小谷 塩田		
第 2 例 会	10名			岩 田	○	小 谷	○	平 野	◎	相馬 谷川 中野 成瀬 西村 平野 深谷 渡辺		
メネット	0名	小計	2000pt	尾 関	○	塩 田	M	深 谷	○	メネット		
ゲスト・ピッサー	0名	累 計 (7~8月)	切手 15pt	小 尾	M	鈴 木	功	水 谷		飯田 伊左治 尾関 加藤朱 木本 五島 西村		
メーキャップ	3名			加藤明	◎	千 賀	○	渡 辺	◎	深谷 明		
出 席 率	80.8%			現金	5000pt	加藤晃		相 馬	◎			
メ ネット 会	8名	累計	5015pt	川 口	M	谷 川	◎					
				川 本		寺 田						
										○第1 ○第2 ◎第1・第2 Mメーキャップ		

■■■ 第1例会レポート ■■■

と き 2011年8月10日(水) 18:30 ~ 20:30
ところ 名古屋 YMCA

今月の例会は渡辺会長の Roll Back Malaria の解説と西村さんのアジア大会の報告でした。

(1) Roll Back Malaria (RBM)

最初にマラリアによって毎日 3,000 人の子どもが亡くなっているという衝撃的な説明がありました。死亡する子どもの 91% がアフリカ人でこの 85% が 5 才以下の子どもたちだそうです。貧困と飢餓のために治療が遅れて死亡するので

ワイズ国際協会はこの救援のために 50 万スイスフランを募金し、WHO、UNICEF などと協力して、活動している状況を渡辺会長が DVD を投影して説明されました。その一つとして 10 年 10 月 24 日 ~ 15 年 10 月 24 日を RBM のキ

.....

■■■ 第2例会レポート ■■■

と き 2011年8月17日(水) 19:00 ~ 20:40
ところ 名古屋 YMCA

1) 日韓ユースセミナー参加者確認

現時点では歓迎会に 3 名予定。ホームステイ先が未定なので早急に対応する。

2) 中部部会の件

8 月 27 日(日) に開催される中部部会に当クラブより 29 名参加予定。内メネット会のみ参加者 7 名。

3) 9 月以降の第一例会プログラムの件

9 月プログラムは渡辺会長。

10 月は谷川君が推薦の河文名古屋の林社長。11 月は渡辺会長推薦の堀川 1000 人調査隊服部事務局長で調整中また、加藤明君推薦のビルマで活動家を検討中。

4) 西日本区費の件

書記より提出の半年報の人数にミスがあり、今年度 1 名分多く支払い。

.....

第 15 回中部部会

8 月 28 日名鉄ニューグランドホテルで中部地方のワイズメンが一堂に会する中部部会が開催されました。浅岡理事初め西日本区役員や多くのゲストも迎えることが出来、総勢

キャンペーン期間と定めて各種の救援活動が展開されていることを知りました。ワイズのホームページでは日本における今回の大震災についても大きく取り上げて国際的な協力を呼びかけています。これに応答する気持ちで我々も RBM の活動に協力が必要であると思いました。

(2) アジア大会

さる 5 日 ~ 7 日に台湾で行われた大会の様子を西村さんが報告されました。海外からの参加者は 295 名、このうちの 180 名は日本からの参加者だそうです。名古屋クラブからは西村さんを入れて 3 名が参加されています。DVD を投影して説明されましたが、盛大な大会であることに驚きました。映像の時代になって、言葉や文字で表現することの困難なことが実にリアルに理解出来るようになったと痛感します。「信仰をもって使命を果たそう」というスローガンを採択したことは素晴らしいと思いました。また、ワイズグッズの売上金の一部を日本の大震災のために寄付する行為もワイズの活動の素晴らしさを示すものです。(小谷治郎)

5) ワイズポテト申し込みの件

9 月 9 日(金) 締切り。名古屋着予定が 10 月。YMCA スタッフ東田さんが取りまとめ。

販売価格 ポテト ¥1,600 / 1 箱
かぼちゃ ¥2,200 / 1 箱(ワイズ連絡会で確認)

ブリテンに別途掲載する。

6) 東日本大震災支援の件

10 月 29 日(土) 開催予定のバーベキュー大会(愛知牧場)をワイズ中部として支援が確定。8 月 23 日(火) に実行委員会があり谷川君が担当。

7) クラブ HP (ホームページ) の件

中部 HP より当クラブ HP が閲覧できなくなっている件で、中部 HP 委員会へ会長より確認する。

8) EMC 委員の件

担当は直前会長の相馬さん。ワイズ連絡会委員も直前会長担当を確認。

9) その他

今期予算で Y サ、CS の献金が予算化されていないので会計と検討する。

140 名余で盛会でした。名古屋クラブからはメネットを含め 20 名が参加し 皆で盛り上がりました。ホストの東海クラブの熱心な準備、新入会員の入会式、EMC 表彰などもあり 中部ワイズがもっと活性化してゆく希望を抱かせる部会であったと思います。(渡辺真悟)

今月の聖句

「愛する人たち、あなたがたに勧めます。いわば旅人であり、仮住まいの身なのですから、魂に戦いを挑む肉の欲を避けなさい。」

ペトロの手紙一 2:11

西村 清

玄玄書作院の会長をつとめられる久保田啓氏の案内を受けて、玄玄展を見せていただきました。「久保田関山」氏の作品「再起」は東日本の災害を考慮した、時宣を得た作品かと思えます。豪放磊落(ゴウホウライカク)な書体で表現されていて、久保田さんの内面が現れている作品でもあるかと思えます。また濃い墨でえがかれているのは、必ず「再起」という久保田さんの確信の気持ちが表わされているもののように受け止めました。

また、作品の中に木下紫菀氏の「通過点」という作品も目にとまりました。作者の意図はわかりませんが、一人のクリスチャンにとっては、大変印象に残る作品でした。聖書には、私たちはこの地上では旅人であり、今の住まいは仮のものです。いわば今生きているのは、通過点であり、やがてこの地

上の旅、人生を終えて永遠の命に生かされる、というものです。

NHK ラジオの土曜日の午後、「ぼやき川柳」の作品を放送していますが、「旅に出て、もう帰りたいと、夫いい」という主旨の作品が披露されていました。自分の家が一番安らげる場所、あるいは故郷も限りなく疲れた心を癒してくれる所かもしれません。

そして私たちの魂の一番安らげる場所、それは神の国、いわば天国ということです。その天国に入るために、「魂に戦いを挑む肉の欲」、つまり魂をないがしろにするような「肉の欲」、さまざまな人間的な欲望を避けるように勧められているのです。ガラテヤの信徒への手紙 5章 8節に、「自分の肉に蒔く者は、肉から滅びを刈り取り、霊に蒔く者は、霊から永遠の命を刈り取ります。」とあります。

この地上の生活、歩みは、いわば「通過点」であり、また「再起」をはかってやがて安らぎに満ちた天国へと凱旋できればどんなに素晴らしいことかと思うのです。

『ワイズメンの賢い話』(No185)

『羊の囲い』

「このところ、特別な時以外には、イエス様が語られたたとえの話しをしているけど、前回もそうだったけど、羊のたとえが多くて、今回で4回目になるよ。「そうか。イエス様のたとえに羊が多いということは、イスラエル地方では、羊を飼っている所が多くて、見なれた光景だったのだね。「そうだね。だからそのたとえが分かり易かったのだよ。今回は羊の囲いということだけど、羊は野獣に襲われないように囲いの中で飼われていたようだよ。だけど、羊というのは、扱い難い動物らしいよ。羊飼いはふつう囲いの門から入って来るのだけど、羊は羊

飼いの声を聞き分けることができるのだよ。そして、羊飼いは自分の羊の名前を呼んで連れ出して行くそうだよ。だけど、羊は、自分の羊飼以外の人にはついては行かないそうだよ。「そうか。羊飼いと羊とは良い関係にあるのだね。「そうだね。羊飼いと羊は、愛と信頼関係にあるのだよ。私たちも、羊飼いと羊のように愛と信頼関係にあることが重要なのだよ。だから、イエス様が良い羊飼であるならば、また、私たちが羊であるならば、お互いに愛と信頼関係にあることが大事なのだよ。そうすれば、羊である私たちは、良い羊飼いに導かれて歩んで行くことができるのだよ」。

(ヨハネによる福音書 10章 1-6節)。(寺田仁計)

ハッピーバースデー

9月 5日 岩田 鉦一君
5日 久保田 啓君
13日 尾関 明君
27日 伊左治正文君

Happy Wedding Anniversary

9月
24日 西村 清・牧子夫妻
26日 平野実郎・愛子夫妻

IBF

現金(9月分)
相馬静香さん 2000pt



Menettes of Nagoya Y's Men's Club

9月メネット会ごあんない

9月10日(土)

愛実の会奉仕 当番 飯田 伊左治 五島 成

9月17日(土)

例会「長井衣世さんを励ます会」

潤さんの数々のお働きに感謝し、今後の衣世さんの歩みにエールを送りたいと思います。

ふるってご参加をお待ちします。

○飯田会長にご連絡ください。

会場：レストラン「フォリオ」TEL723-2511

MAX バリュー東隣

ジョイフル(マンション) 地下一階

集合：11:30am

地下鉄「砂田橋」③番出口(名古屋学院側)

9月11日(日)

街頭募金に参加しましょう!!

東日本大震災の被災者支援のため毎月11日にYMCAとワイズが共同で行っています。参加者が少なくなっています。当然街行く人の反応も弱くなってきました。YMCAを助けるのがワイズの目的。加えて、メネット会の存在を社会にアピールするチャンスです。たとえ15分でも一緒に立ちましょう。

○夕刻6時までに栄の中央教会前に集合して下さい。
(地下鉄栄⑤番出口)

中部部会メネットアワー

と き：2011年8月28日(日)

ところ：名鉄ニューグランドホテル

ホスト：東海クラブワイズメネット

12:00

浅野中部メネット主査のご挨拶にて開会

浅岡西日本区理事のご挨拶

大澤西日本区メネット事業主任のご挨拶とプランの報告

メネット会としては、東日本震災で被災された方々への支援がしたい、またボランティアがどの様に見て来て、またどのように感じたかを知りたいと思ったと云うことで、熊本YMCAのスタッフの現地での活動をスライドで見せて頂きました。22日～26日の間。仙台YMCAとの交わりがあった様で広島YMCAの方々にも逢ったとの事でした。震災を受けて急遽国内プロジェクトを変更した。被災された方々、とりわけ子どもたちの支援のために派遣される西日本区YMCAボランティアリーダーの活動費及び諸経費の支援のためにご協力をお願いしたいということでした。長い支援になることを考えて私たちもいろいろと協力したいと思いました。早速献金、そしてバナナの皮で作ったスカーフを買いました。

1:00

次期西日本区メネット事業主任の野村さん(名古屋東海クラブ)の食前感謝につづいて名古屋YMCA講師の近藤

よし恵さんの詩の朗読。アルバの会の大宮陽子さん、日下部かずよさん、松林裕子さんの3人によるアルバの演奏のうちに食を頂きました。

アルバとはスペイン語とか、立琴の小さい楽器でした。なんとも云えないやわらかい音色に心癒され食欲も満たされ素晴らしい一刻でした。

1:20

メネットアワー終了。中部部会へと向かいました。

出席：日本区役員8名(中部以外)

中部参加者：名古屋9名 金沢3名 名古屋南山1名 四日市1名 名古屋プラザ1名 名古屋グランパス3名 津1名 名古屋東海5名 計24名

東海クラブの皆様にご挨拶申し上げます。

名古屋クラブと金沢クラブ共に他クラブのメネットさんたちとの何かの交流をしたいと願いつつ。(尾関静枝)

ポテト・かぼちゃ申込みのお知らせ

9月9日(金)締切り。名古屋着予定が10月。

※9月第一例会で受け付けます。

担当はクラブサービス(飯田君 寺田君)

販売価格

ポテト ￥1,600 / 1箱

かぼちゃ ￥2,200 / 1箱